

釧路工業高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)	授業科目	総合英語Ⅱ
科目基礎情報					
科目番号	0002		科目区分	一般 / 選択	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	電子情報システム工学専攻		対象学年	専1	
開設期	後期		週時間数	2	
教科書/教材	教科書: What's Going On in the World (成美堂) 参考書: ジーニアス総合英語 (大修館書店)、ジーニアス英和辞典 第5版、Data Base 4500 5th Edition (桐原書店)、TOEIC®テスト新公式問題集 (国際ビジネスコミュニケーション協会)				
担当教員	片岡 務				
到達目標					
基礎的なところから標準的なところまでの語彙力を獲得し、基本的な文法事項にも習熟し、さらにリスニング力も強化することによって、英文の概要を聞き取ったり文章内容を正確に読み取ったりする能力を身に付けるとともに、伝えたい事柄を簡潔に書いたり話したりする能力を身に付け、基礎的なコミュニケーションを行うことができる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	ほとんど辞書を使わずに、標準的な英語の文章を正確に読み取れる。		辞書や参考書を使って時間をかければ、標準的な英語の文章を正確に読み取れる。		辞書や参考書を用いて時間をかけても、標準的な英語の文章を正確に読み取ることができない。
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 F JABEE f					
教育方法等					
概要	語彙力、読解力、リスニング力の分野の英語力の強化を目指す。そのために、1 Unit が450語程度の標準的な英語で書かれたエッセイの読解を中心とした総合英語教材を使用する。各Unit を丁寧に読んでいくことで読解力を強化し、文章中で英単語に多く触れることで語彙力を増強し、章末問題の Listening の設問を利用することでリスニング力を向上させる。				
授業の進め方・方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>本授業の中心は英文読解である。したがって、当日の授業で読み進めるであろう部分の英文の和訳ができるよう各自で予習をして授業に臨むこと。</li> <li>授業の最初に、小テスト形式の「内容確認チェック」を行う。</li> </ul> <p>名して、文章の音読と和訳、設問の解答などを発表してもらう。</p> <p>授業の評価は、定期試験の得点を60%、授業時の発表の評点を40%として算出し、60点以上で合格とする。</p> <p>・授業時には、数名の学生を指名して、</p> <p>・本授業の関連科目は、「5年英語コミュニケーション」である。</p>				
注意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>テキストは各自で事前に購入しておくこと。</li> <li>本授業では、事前の予習は不可欠である。必ずきちんと予習をして授業に臨むこと。また授業には辞書を持参すること。</li> <li>「学習計画」にも書いたように、最初の授業からテキストを読んでいくので、Unit 1 の文章部分の予習をして最初の授業に臨むこと。</li> </ul>				
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input checked="" type="checkbox"/> ICT 利用		<input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	ガイダンス 「内容確認チェック」 Unit 11 The Importance of Biodiversity (1)	文章の内容を把握し、文構造や文法事項を理解できる。	
		2週	「内容確認チェック」 Unit 11 The Importance of Biodiversity (2)	文章の内容を把握し、文構造や文法事項を理解できる。リスニング問題の英文を聞き取ることができる。	
		3週	「内容確認チェック」 Unit 12 A Home for Endangered Storks(1)	文章の内容を把握し、文構造や文法事項を理解できる。	
		4週	「内容確認チェック」 Unit 12 A Home for Endangered Storks(2) Unit 13 Japan's Future Energy Supply (1)	文章の内容を把握し、文構造や文法事項を理解できる。リスニング問題の英文を聞き取ることができる。	
		5週	「内容確認チェック」 Unit 13 Japan's Future Energy Supply (2)	文章の内容を把握し、文構造や文法事項を理解できる。リスニング問題の英文を聞き取ることができる。	
		6週	「内容確認チェック」 Unit 14 Green Transportation (1)	文章の内容を把握し、文構造や文法事項を理解できる。	
		7週	「内容確認チェック」 Unit 14 Green Transportation (2) Unit 15 How Much Is Nature Worth? (1)	文章の内容を把握し、文構造や文法事項を理解できる。リスニング問題の英文を聞き取ることができる。	
		8週	「内容確認チェック」 Unit 15 How Much Is Nature Worth? (2)	文章の内容を把握し、文構造や文法事項を理解できる。リスニング問題の英文を聞き取ることができる。	
	4thQ	9週	「内容確認チェック」 Unit 16 How Much Is Nature Worth? (1)	文章の内容を把握し、文構造や文法事項を理解できる。	
		10週	「内容確認チェック」 Unit 16 How Much Is Nature Worth? (2) Unit 17 Storing Energy (1)	文章の内容を把握し、文構造や文法事項を理解できる。リスニング問題の英文を聞き取ることができる。	
		11週	「内容確認チェック」 Unit 17 Storing Energy (2)	文章の内容を把握し、文構造や文法事項を理解できる。リスニング問題の英文を聞き取ることができる。	
		12週	「内容確認チェック」 Unit 18 A Dollar a Day (1)	文章の内容を把握し、文構造や文法事項を理解できる。	

		13週	「内容確認チェック」 Unit 18 A Dollar a Day (2) Beyond Fair Trade (1)	Unit 19	文章の内容を把握し、文構造や文法事項を理解できる。 リスニング問題の英文を聞き取ることができる。
		14週	「内容確認チェック」 Unit 19 Beyond Fair Trade (2)		文章の内容を把握し、文構造や文法事項を理解できる。 リスニング問題の英文を聞き取ることができる。
		15週	「内容確認チェック」 Unit 20 Shrink the Economy, Not the Earth		文章の内容を把握し、文構造や文法事項を理解できる。
		16週	後期期末試験を実施する		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	40	0	0	0	0	100
基礎的能力	60	40	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0